東京
ホームタウン
大学
2021

分科会2　15:00 開始

多世代の力を活かし合う居場所のつくり方

- しばさき彩ステーション　大木 智恵子さん
- 浅川リバーハウス　壷井 隆さん
- 若木会（中台地域包括支援センター）湯野川 洋美さん

司会：認定NPO法人サービスグラント代表理事　嵯峨生馬

― 開始までもうしばらくお待ちください。 ―

しばさき彩ステーション（調布市）

歴史	2019年（令和元年）7月発足
代表	大木 智恵子さん
想い	人と人とを繋ぐまちづくり
コアメンバー	地域のみなさん（サポーター）

しばさき彩ステーション（調布市）

活動頻度	常時カフェを開設
意思決定	主には大木さん（住民誰もがやりたいことを実現！）
活動内容	常設カフェの運営、住民が先生になって教えるセミナー、オレンジカフェ、等々
参加者	多世代＆異文化、1年で延べ3200名

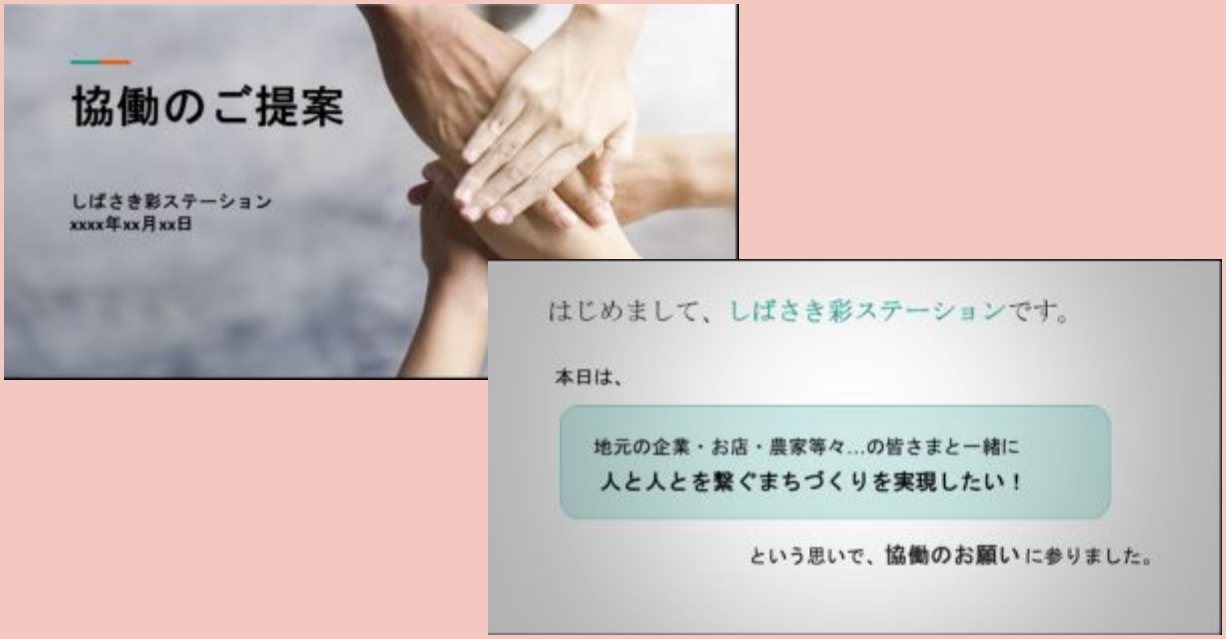
しばさき彩ステーション（調布市）

プロボノ支援

営業資料の作成

成果

新たな活動のステップを踏み出すために、地元企業を巻き込んでいくための、わかりやすい営業資料＆チラシを作成。



浅川リバーハウス（日野市）

歴史	2018年（平成30年）2月発足
代表	壷井 あゆみさん
想い	「役割」と「しごと」をつくる場所
コアメンバー	壷井さん夫妻（ 6年前に日野市にUターン）

浅川リバーハウス（日野市）

活動頻度	不定期の各種イベント＋週1日のお野菜販売
意思決定	地域の方からの「やりたい」を後押し
活動内容	ベジタブルマーケット、認知症カフェ、ランチ会、音楽コンサート、子供向けスクール等
参加者	年間累計200-300人程度

浅川リバーハウス（日野市）

プロボノ支援　スペース活用ワークショップ

成果　プロボノの視点から、空き家活用の合計25のアイデアを提供。その中から3つのアイデアを定め、年間アクションプランを計画。

若木会（板橋区）

動画

若木会（板橋区）

歴史	2012年（平成24年）10月発足
代表	小宮 はつ子さん
想い	“歳を重ねても元気に暮らし続けたい！”
コアメンバー	地域に住む75歳以上の高齢者たち

若木会（板橋区）

活動頻度	月に一度・第4日曜日が活動
意思決定	メンバー持ち回りで活動内容を決めていく
活動内容	脳トレ、歩こう会等のほか、春には地域のしゃべり場「よりみちや」をオープン予定
参加者	毎回メンバー15～20人が参加

若木会（板橋区）

プロボノ支援

スペース活用ワークショップ

成果

春に向けて26年ぶりにシャッターがオープン。今後の道のりを整理したうえで、地域の仲間集めのための掲示物を作成。